

町 勢 状 況

昭和47.1.1現在

世帯数 1,500戸

人 口 5,325人

男 2,499人

女 2,826人

広報たしる

田代町総務課編集

毎月5日

1650部発行

No. 229

昭和47年

新年号

謹 賀 新 年



河川の改修・ほ場の整備も峠を越した麓川流域



ことしも元気で
頑張ろう

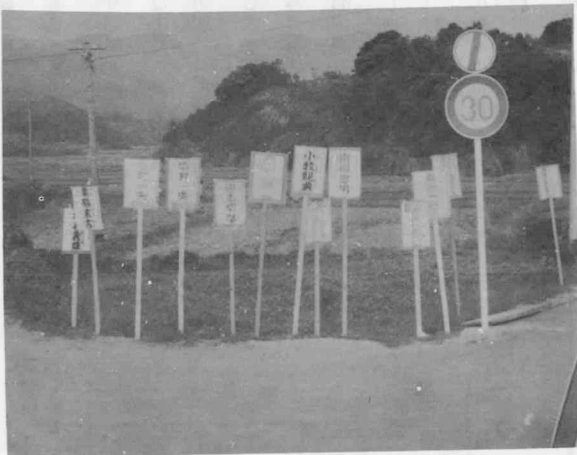
- | | | | | | | | | | |
|-------|------|-------------|-----|-------|-------|-----------|----------------|-------|----|
| 26日 | 15日 | 14日 | 13日 | 10日 | 8日 | 6日 | 5日 | 4日 | 1日 |
| 農業委員会 | 成人の日 | 議員研修会(鹿児島市) | | 消防出初式 | 学校始業式 | 議会経済建設委員会 | 成人式(午後一時田代小講堂) | 御用はじめ | 元旦 |

一月のこよみと行事予定

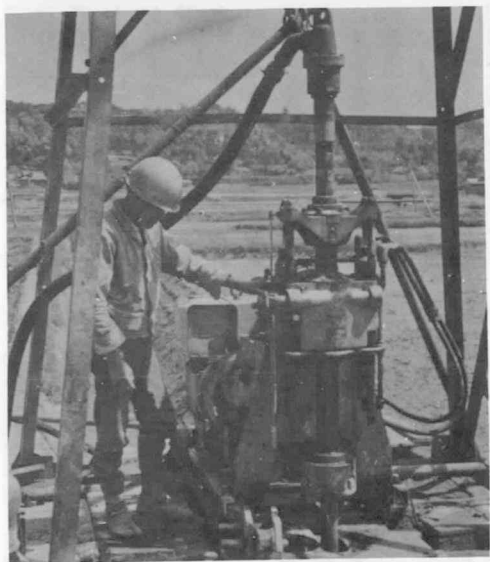
荒田原地区(大原)茶園造成事業完了
(14ha)



町議会議員14名改選(4月25日)
議長に門前信好氏
副議長に右田始氏を選任



台風18号、23号大荒れ。災害甚大
(8月4日~8月29日)



地下水ボーリングに成功(七月)
(水深一〇〇M、揚水量一日、四〇〇リ)

田代小PTAが全国表彰、田代中学校
特別教育活動で文部大臣賞を受ける。



助役に猪鹿倉義則氏
収入役に南園貢氏を再選 (七月)



年頭のごあいさつ

町長 原 順



新年おめでとう
ございます。

昨四十六年はまことに、
田代町にとっても、日本に
とっても、多事多難な年で
ありました。

国家的には有名なドルシ
ョックとこれに続く景気の
後退、沖縄復帰の問題、ア
メリカと中共の接近問題、
中共の国連加盟、インドと
パキスタン戦争など世界的
な大問題が起りました。

このような世界の問題が
日本の政治、経済に大きな
影響を及ぼしてきており、
これが私達の日常生活に関
係してくることが予想され
ます。

また田代町にとりまして
は二回もの大災害による、
災害や不作、それに不景気
による出かせぎ収入の減少
が町民の経済に大きな影響
を与えました。

また六月の参議選挙にお
きましては、全町民の力に
よって、柴立芳文氏を晴れ
の国会に送ることができま
した。あの時全町民の方々の
想像をこえた奮闘は、知
事以下全県民の大きな驚き
と感激をよびました。

町長として町民一人一人
の方に心からお礼を申し上
げます。

次に、ドルショック問題

つまり円とドルの交換比率
が、一ドル三六〇円から三
〇八円とさまり、同時に農
産物の輸入も、牛肉などの
輸入を自由化する方向にき
まる様で、私達農家はそれ
の影響をうけることになりま
す。また中共の国連加盟と
同時に、日中貿易がはじま
り、牛肉、大豆、生糸、茶
の輸入も今後は増加するこ
とは必至で、これまた大き
な影響があるでしょう。

さて十二月七日に、金丸
知事は志布志湾を中心とし
た「新大隅開発」の基本構
想を発表し、早くも賛否両
論がまき起っております。

皆それぞれの考え方があ
りましようが、今大隅の人
が一番困っていることは農
業の問題であります。大規
模農業となるには、土地と
資本がたりない、兼業農業
をするには働く職場がない
しかたがないので、大阪、
東京方面まで出稼ぎに行か
ざるを得ないのであります。
出稼ぎのために正常な家庭
生活が、こわされるという
不幸な出来事もおこってお
ります。

兼業農業をするためには
一時間ぐらいで、通勤でき
る、志布志湾一帯に工場の
できることは、私達にとつ
ては決してマイナスではな
いと考えます。計画は大き
いので、この建設には今後
二〇年から三〇年かかるで
しょう。

この建設のための仕事も
大変な量になります。一方
公害問題もいわれておりま
すが、これは現在のすぐれ
た技術で十分解決できるよ
うであります。私達も郡の
町長会で茨城県の鹿島地方
の開発や横浜の製油所を見
学しましたが、公害につい
ては、新聞、テレビで見た
り聞いたりしたのと実地に
見た場合との相違があまり

にも大きく、どこに公害が
出ているのか不思議でした。
ともあれ、この問題は今
後の我々の生活を大きく左
右する大問題でありますの
で、お互い大いに勉強した
いと思います。

一方町内では四カ町共同
の「し尿処理場」の問題が
未解決のまま年を越しまし
たが、「ゴミ処理」のこと
については大根占町と共同
で川原別れの町有林の中で
人の目につかない場所での
処理することに話が進んでお
り明るい清潔な環境づくり
を進めることにしており、
また、道路については今年
でついに、大根占・田代間
の県道の改良が完成して、
来年には舗装するだけとい
うことになり、大原方面へ
の舗装も県道、町道共に出
来上ります。これから次々
に町道の舗装も進めて行く
ことにしております。

また今年四月から七〇才
以上の老人の医療費は、国
県、町で負担する制度もは
じまります。現実には仲々き
びしくつらいことが多いの
ですが、その対策も少しず
つではあります。改善し
て、私達は自らの生活を守
らなければなりません。
皆さん、今年も元気で
頑張りましょう。

昭和46年中の町内十大ニュース

〇柴立芳文氏
参議院議員に当選
(六月二十五日)



〇鈴木十四郎氏
勲五等に叙勲さる
(関連記事5ページに)

〇有馬芳子さん
全国家の光大会体験発表会で
農林大臣賞授賞



花瀬～大原間町道舗装完了
(4.800 m)



賀正

議会議長 門前信好



町民の皆様、明けましておめでとうございます。

昨年は台風十九号、二十号と連続大型台風に見舞われ、麓川をはじめ、道路宅地、農地などの決壊箇所も非常に多く、死亡事故が起るという大被害を受け、甘藷、米なども余り恵まれた年とは言えなかったと思います。従って町民運動会も中止するという結果になりました。

また出稼も年々増加の一途をたどり、三百名以上になっていいると思われ、一方ドルショックや繊維問題をきっかけとして、ドルの切り下げ、円の切り上げ問題まで発展して、日本

町内でも大原の荒田原地区に茶園の建て売り方式で造園をはじめました。希望者もほとんどきまり、喜ばしいことでもあります。茶業は本町の気候風土に適した唯一の作物であり、米と茶を中心とした農業に他の作物を折り込んだ経営が本町における最も安定した農業になる事を信じて疑いません。大原地区に限らず、各人経営の中に茶業を取り入れられることを希望します。牛の値段も昨年度は好調で本年度も現在の値段ぐらいいが続くのではないかと考えております。外国からの輸入問題もありますが、輸入関税と肉質において何とか切り抜けなければならぬと、その様な見方がなされております。

土木事業は災害復旧をはじめとし、田代大根占間の県道の未改良地区の改良を本年度一年間で完了するよう、県の方にもお願いしてありますので実現するよう努力したいと思っております。

○高校前表木までの改良工事
○内之牧までの原道舗装工事
○上原～花瀬間の改良舗装

成人式に出席しましょう

1月5日午後1時受付
式場 田代小学校講堂

町民皆様も本年度さらに良い年であられますよう祈念して新年の挨拶とします。

香典返しを寄付

次の方々はそれぞれ最近なくなりました。がその忌明けに際しご遺族の方々に、次のとおり多額の寄附をしてくださいました。

町民の皆様と共に故人の冥福をお祈り申し上げると共に、厚くお礼を申し上げます。

なくなった日	なくなった人	ご遺族名	寄附金額
10月26日	川前孫四郎	妻・シヲマツ	5,000円
10月19日	中村 アキ	長男・和 郎	5,000 "
12月 5日	油木田清蔵	妻・ミツエ	5,000 "
12月 2日	前田 勝雄	妻・カズ	5,000 "
11月10日	長野 イト	長男・実 夫	10,000 "

今年は農業委員の選挙の年です

農業委員会委員の任期は三年となっており、今年の七月十九日で任期満了となりますので、七月十五日頃選挙が行われる事になると思います。

選挙人名簿は別に作製 農業委員の選挙では公職選挙法で使用する名簿とは別に名簿をつくることになっております。

この名簿に登録できる者は次に掲げる、選挙権、被選挙権を持つている者の中から「農業委員会委員選挙人名簿登録申請書」を提出して登録されることになっております。

登録申請書を出すこと 登録申請書の用紙は小組

合長さんが各農家へ配布します。これに記入して小組合長さんに提出してください。

小組合長さんは部落の分をまとめて、一月の一日までに農業委員会に出してください。

選挙権と被選挙権

田代町内に住所があり、年令二〇才以上であつて、

(1)一〇アール以上の農地を耕作している者(経営主)

(2)右の経営主と同居している、親族又は配偶者で年

間おおむね六〇日以上農作業に従事する者。

となつておりますが、今年の場合同三十一日で満二〇年になればよいことになっております。

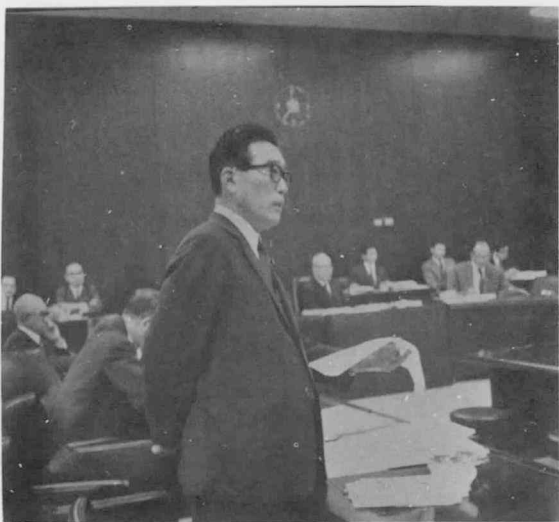
即ち昭和四十七年三月三十一日以前に生れておればよいこととなります。

その外、住所や経営面積については一月二日現在で農作業の従事日数などについては昨年一年間に書いてください。

申請書の記入については用紙のウラをよく見てください。

柴立参議院議員で活躍

昨年暮れの国会は、沖縄返還協定の批准や、これに関連する法案の審議など、自民党の屋台骨をゆさぶりました。この国会に、柴



謹賀新年

田代町の皆様旧年中は大変お世話になりました。

本年もどうぞよろしく願い申し上げます。

昭和四十七年元旦

参議院議員 柴立 芳文

鈴十四郎氏

勲五等瑞宝章を受章



昭和四十六年度の秋の叙勲に当り、鈴十四郎さんは地方自治功労者として、勲五等瑞宝章を授与されました。

なお鈴さんは、この叙勲

叙勲に当り 町民の皆さん明けましておめでとうございます。

昨年の十一月三日、昭和四十六年度の秋の叙勲にあたり、不肖私が地方自治功労者として、勲五等瑞宝章を授与され、十二月十二日皇居豊明殿におきまして、陛

下より拝謁を賜り有難き、お言葉も賜りましたことは誠に光栄に存じ、感謝と感激に堪えないものであります。

今回の叙勲は私だけの努力ではなく、町民の皆様方の御協力と御支援によるものと感謝し厚くお礼を申し上げます。

申し上げるまでもなく私は昭和十二年に村議会議員に当選以来、町議会議員として三十年間、その間に議長として十二年間、勤めさせていただきましたが、何の功績を残すこともできず

ただ、微力を尽したに過ぎず恐縮に存じております。

然しながら長い間には種々の自治行政の問題が沢山ありましたが、中でも昭和二十七年の国有林野三百七〇町歩の払い下げ、昭和三十六年四月一日の町制の施行など深い思い出になっております。今後とも町発展のために協力申し上げます。この上とも御指導を賜りますようお願い申し上げます。

昭和四十七年一月一日 鈴 十四郎

年末年始には次のことを

守りましょう

1. 年末、年始の虚礼的な贈答品のやりとりをやめましょう。
2. 家の内外、道路などの清掃をしよう。
3. 交通事故をなくそう。
4. 祝祭日には国旗をかかげよう。
5. 年始会は簡素に、回礼は近親者間にとどめよう。
6. 七・五・三、七草祝いは子供本位にしよう。
7. 成人式はできるだけ簡素な服装で参加しよう。
8. 青少年の非行化防止につとめよう。

50.3

49.4 49.2

~~40.3~~ 46.4

42.4 46.3

40.8

提唱 田代町教育委員会
田代町社会教育委員会

